

4

開発技術

4-1 システム開発技術

解答と解説 ▶ P.129



問題 4-1

システム開発の各工程で実施する内容について、適切でないものはどれか。

- ア 外部設計では、画面や帳票の項目を定義する。
- イ システム要件定義では、システムに要求される機能や応答時間などを定義する。
- ウ ソフトウェア詳細設計では、プログラム内の機能詳細やデータベースへのアクセス方法など、プログラムの内部構造を定義する。
- エ プログラミングでは、利用者によるシステムの操作手順を確認する。



問題 4-2

ソフトウェアの品質特性を、“機能適合性”、“信頼性”、“使用性”、“性能効率性”、“保守性”、“移植性”などに分類した場合、次のa～cの記述に該当する分類の組合せとして、適切なものはどれか。

- a 障害が発生したときに、データを障害発生直前の状態まで回復できる。
- b 仕様書どおりに操作をすることができ、適切な実行結果が得られる。
- c パラメタの値を指定するだけで、画面表示の内容を変更できるようにする。

	a	b	c
ア	信頼性	性能効率性	保守性
イ	信頼性	機能適合性	保守性
ウ	保守性	性能効率性	信頼性
エ	保守性	機能適合性	信頼性



問題 4-3

開発担当者のAさんは、入力したデータに対して、期待どおりの結果が出力されるかどうかを検証するために、正常なデータやエラーになるデータなどのテストデータを準備した。Aさんが実施しようとしているテストとして、最も適切なものはどれか。

- ア ベンチマークテスト
- イ ブラックボックステスト
- ウ ホワイトボックステスト
- エ ペネトレーションテスト